

天満屋倉敷店 2016年4月の画廊予定

◎ 4階美術画廊

会 期	内 容
4/1(金)～4/7(木)	<p>北川直枝 テンペラ画展</p> <p>玉野市在住の洋画家・北川直枝先生の倉敷天満屋初個展です。北川先生は京都芸術短期大学で日本画を学び、帰郷後はテンペラ画も手がけるようになり、現在はテンペラ画で白日会会員、日展会友としてご活躍されています。岡山県美術展でも岡山県知事賞や山陽新聞社賞を受賞され県展委嘱となるなど着実に実績を積み重ねています。ひそやかに自然に寄り添うようなテンペラ画の新作約30点を出品いたします。</p>
4/8(金)～4/14(木)	<p>古代の美を身にまとう 羽原恵子 とんぼ玉ジュエリー展</p> <p>国内有数の古代ガラスコレクターであった羽原明德氏の長女・羽原恵子さんのプロデュースするジュエリー展です。羽原さんは倉敷市のご出身で、お父様の影響を受け古代ガラスを研究蒐集。古代のロマンと美意識が詰まった『とんぼ玉』を使用したジュエリーやアクセサリーを出品いたします。</p>
4/15(金)～4/21(木)	<p>倉敷堤窯 武内真木 陶展</p> <p>倉敷・酒津で民芸陶器を制作されている武内真木先生の新作展です。益子で最晩年の浜田庄司のもとで修業し、父親の晴二郎氏が築窯した堤窯を受け継いで日々作陶されています。イギリス発祥のスリップウェアの皿や型押しの小皿、ロクロの湯呑など倉敷の土を使い父の遺風を受け入れながら研鑽と努力を重ね、独自の飾らない美しさと力強さを備えた花器や大皿、暮らしの器など約200点を出品いたします。</p>
4/22(金)～4/28(木)	<p>～甦る大正ロマン～ 竹久夢二作品展</p> <p>大正ロマンを代表する画家・竹久夢二の作品展です。独特の憂いを秘めた美人画で知られる作品は、今なお多くの人々の心を魅了し続けています。本展では貴重な肉筆画や、入手困難となってきた大正時代の初版の木版画をはじめ、人気の復刻版画やグッズまで取り揃えて一堂に展覧いたします。</p>
4/29(金・祝)～5/5(木・祝)	<p>ゆう工房 食の器展 (ゆうの字は、遊のしんによろをへんにした造漢字です)</p> <p>備前焼作家・金重有邦氏監修のもと、金重周作先生、金重陽作先生、齋藤理先生の備前焼若手作家3人による工房です。備前焼だけでなく釉薬ものもこなし、名匠・金重素山が晩年を過ごした牛神下窯で日夜制作に励んでいます。本展では、日々の生活の中で食卓を彩りうるおいをもたらす食の器を幅広くご紹介いたします。</p>

営業時間 午前10時～午後7時30分

いずれも会期最終日は、午後4時に閉場いたします。

お問合せ

天満屋倉敷店 販売計画

TEL 086-426-2205

FAX 086-426-1136

※会期・タイトルは都合により変更することがあります。